



伊那市 子育て支援

# い〜な がるがるっ子

「移住しやすい街110」

その中で上位23自治体に  
伊那市が選ばれました!  
※雑誌「AERA」No.39による

※1  
**子育て世代にぴったりの田舎部門日本一**  
に選ばれた伊那市の保育園での取組をシリーズで紹介します。



伊那市では、保育園にある「シンボルツリー」の観察や自然体験を通して、子供の気づきを大切にしながら、遊びの中で観察をしたり調べたりして意欲を引き出していく「がるがるっ子」の育成を進めています。

※1「田舎暮らしの本」2月号(2015・宝島社)『日本「住みたい田舎」ベストランキング!』による

おもしろがる

見つけたがる

不思議がる

がるがるっ子  
とは…?

試してみたがる

知りたがる

など、意欲を持って行動  
できる子どものことです。

## チャレンジしたがる エピソード

東春近中央保育園

## 「森から学ぶ、木で遊ぶ」

木とふれあい、木に学び、木と生きることを学ぶ活動を「木育」といいます。木材や森林と関わり合いながら、推理力・記憶力・判断力を養う「知育」、情操豊かな人間性を養う「徳育」、健全な発達を促し運動能力を養う「体育」の力が伸びるといわれています。

出発するよー!



ボク  
ちからもち!



未満児さんも  
チャレンジ!

ヤッホー



これなあに?



落としたいん  
だけど…



### 保育士のコメント

地域のご厚意で、里山を保育園児の散歩路・遊び場として提供していただいています。子ども達は、四季折々姿を変えていく木々の様子を、視覚・聴覚・味覚・嗅覚・触覚(五感)で感じながら遊びを作り出しています。同じイメージを持って遊びを深めていく過程は貴重な体験ですね。



### 保護者からのメッセージ

季節ごとと自然と共に過ごしてきた子供たち。家ではあまり経験できない、どろんこ遊びや森の中での遊びなど、四季に応じた外での遊びを体中で楽しんでいるように感じられます。

現在、新園舎の建設にともない園庭が狭いため、今年の始めに有志の方が森の中に遊び場をつくってくださいました。その遊び場へ行くために、山道を登る機会も多いようで、大人ならバテしてしまう山道も、子供たちは足を使ってしっかり登り、日に日にたくましくなっているようです。

自然を感じながら遊ぶことで新しい遊びを発見し、また、友達との接し方も覚えたり、これから成長していく中でこの経験が生きてくれば良いと感じます。子供独自の目線で、子供の時にしか味わえないおもしろさをいっぱい見つけて、充実した毎日を過ごして欲しいと思います。